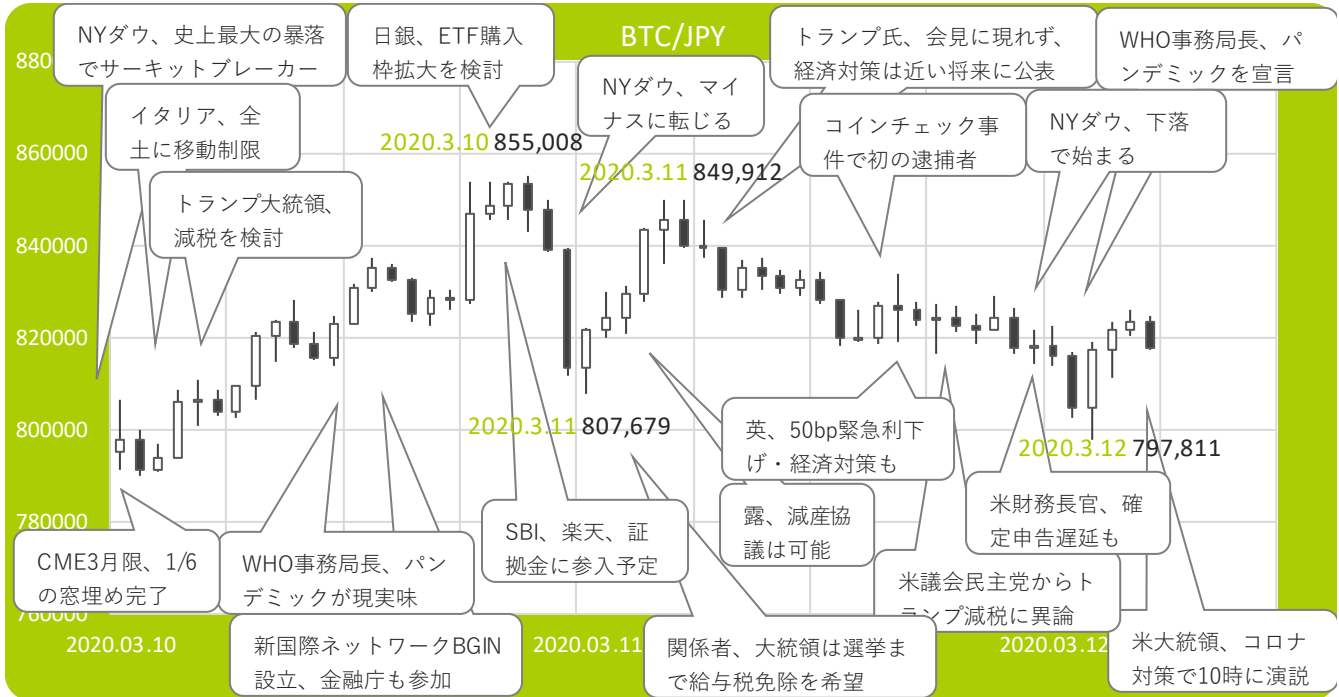


## 【NY ダウ反落でも持ちこたえたビットコイン、次の注目点は？】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	823,441	19,949	21.6	27,745	5,014
前日比	▼2.6%	▼5.5%	▼2.5%	▼2.1%	▼4.7%

## Review

### WHO パンデミックを宣言

昨日のBTC相場は上値の重い展開。78万円台で下げ止まり見せたBTC相場だが、85万円台で上値を重くしじりじりと値を下げるたが、79万円台で下げ止まっている。NYダウが史上最大幅の下落を見せるなど週明けの金融市場は大混乱となったが、トランプ大統領の経済対策への期待もあり翌火曜日には相場は全体的に持ち直していた。しかし、昨日の記者会見に大統領本人が欠席したことで若干失望感が漂い、BTCも85万円近辺で上値を抑えられるとそこからジリジリと値を下げていく展開。経済対策に野党から反対の声が上がり、超党派の早期成立が難しくなったことも一因か。午後になると本邦巨額ハッキング事件での初の逮捕者、英利下げや経済対策もあり小じっかりしたが、下げて始まった米株やWHOのパンデミック宣言の影響もありBTCは大きく値を下げたが、80万円、7600ドル割れの水準で切り返すと、83万円、8000ドル近辺まで値を戻している。

## Outlook

### 次は欧州の出番

本日のBTC相場は底値を固める展開を予想。昨晩はトランプ減税期待は後退、むしろ日本時間10時からのコロナ対策演説で全米へ災害宣言出すとの観測が浮上、WHOもパンデミックを宣言、コロナ関連では混乱が収まる気配がない。但し米確定申告の延期は3月の売り圧力の低減に繋がる可能性もある。先進各国では昨日の英国が経済対策で先じたが、本日の理事会でECBが追随するかに注目が集まる。BTC相場は月曜日のDifficulty反発、CME3月限の1/6の窓埋めで一旦底値を付けたかに見えるが、引き続き株価動向に左右される展開が続くよう。

著作権表示©2019 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。